

茶話

SAWA

日本茶インストラクター
協会熊本県支部会報
平成19年2月28日発行
第12号

「県茶商協との コラボ事業」開催

J A熊本経済連にて実施

去る1月20日JA熊本経済連7Fホールにおいて「県茶商協とのコラボ事業」として、吉村紙業の橋本久美子社長を招いての講演会(午前の部)、消費者との交流会(消費者の求めるお茶はどんなものか)(午後の部)を実施しました。以下、野村さんより報告いただきました。

なお、午後の部の交流会は、茶の種類、茶の淹れ方、茶のブレンド、意見交換、そして日本初！『お笑いで聞かせる日本茶講座(カテキンズ)のカリキュラムで行われました。

活動報告 野村美晴

「県茶商協、県経済連、県支部の合同交流会は初めての試み。受付を任せ、入口に座っていると、続々とお客様が来場。会場までの通路に数種類のお茶が展示されているのを皆さん興味深く手にされ、お茶につ

いて話されていました。

私が担当したテーブルは、女性4名、男性2名、活発な意見が交わされ、とても有意義な時間が流れました。坂本氏による緑茶の種類はパワーポイントで、続いて杉本氏による茶の淹れ方、猿渡氏より茶のブレンドについての話が続きます。各テーブルではインストラクターが温度によるお茶の味の比較を美



演、水で抽出したお茶の味がとても美味しく、感動されていました。

このようなお茶に親しむ会はもっとPRすべきだという結論に達し、できればテレビCM、リビング新聞、スパイスなどで案内をしてほしいとのご要望がありました。

新茶時期の茶摘みツアーにも参加したいとの事で、女性パワー全開といった具合で会は終焉に。「カテキンズ」も大絶賛。ぜひ全国に名を広めてくださいとのコメントを戴いております。藤原支部長、立山さん、お疲れ様でした。

「カテキンズ」始動！

今回の消費者交流会に初お披露目となった支部切手の漫才コンビ、その名も「カテキンズ」。

今年度事業として掲げてありました、違った角度からのアピールのひとつと位置付けられていた、お笑いで見せる日本茶講座が始動したことになります。今回の藤原支部長と立山さんのコンビ、交流会の参加者からは「素人とは思えない」「全国デビューしたら」という声もちらほら聞かれたとか。藤原支部長によりますと、かなり練習されたらしく、今回の好評を機に、全国発信するというお話。まず手始めにインストラクションコンクール南九州ブロック大会に出場を予定されており、県支部総会終了後、練習を兼ねて披露さ

れる予定です。じつは、計画段階でのコンビ名は「せん茶ばん茶」で、別のコンビの筈だったとか。今後、もう一つのコンビの誕生を待ちたいものです。



絶妙な掛け合いの「カテキンズ」

見てみて！「タ刊コラム」

支部ホームページ(以下HP)掲示板をご覧の皆様はご存知でしょうか、有働さんが、熊本日日新聞のタ刊コラム「きょうの発言」を現在執筆中です。毎週木曜日のタ刊に寄稿されています。一昨年前には立山さんが朝刊の「里の風」に執筆されていますが、今回で支部お二人目。特に今回は、茶に関するエッセイ。皆さんの活動のヒントになるかもしれません。ぜひご覧ください。なお、HP掲示板によると、皆さんのご意見もいただきましたとのこと。3月まで執筆予定だそうです。(一部では、タ刊が配達されていない地域があるようです)

産地からの情報発信を！

(社)日本茶業中央会編「茶・ダイジェスト」という本がある。これには、熊本県(熊本茶)について「産地は九州山脈の深山渓谷から球磨盆地に繋がる地域、煎茶・主緑茶が生産量を二分する」とある。さて、ここで疑問になるのが深山渓谷。これは何処？ご存知の方は教えていただきたい。私を知る限り、深山渓谷は熊本県内に存在しない。そして熊本茶については、同様の説明をした図書やHPなどが見られるというのを指摘したい。誤った情報がまかり通ってしまった事例と言えるだろう。釜炒り茶が番茶と認識されている事例もこの類になる。例えば、蒸し製は玉露、煎茶、番茶というように分類されているが、釜炒り茶は生産量が少ない地方の珍しい茶であるが故に、釜炒り製の番茶や釜炒り干茶・釜炒陰干茶との区別がなされず、十把一絡げで釜炒り茶とされている点がある。茶業組合中央会編所編「日本茶業史」によると、明治十七年に発布の茶業組合準則に基づいて設置された、静岡縣茶業組合聯合會議所が、二十六年には釜煎茶を禁止しとある。粗製濫造の取締対象になった釜炒り干茶や釜炒陰干茶が「釜煎茶」と記されており、今日の「釜炒り茶」「番茶」と認識される原点になったのではないかと筆者は考える。

インスタ豆知識

「急須のお掃除」

以前、各家庭の急須を持ち寄つての講座を行った際、見た目は立派なのに、内は茶渋だらけの急須がありました。深蒸しの緑茶が増えたのも要因でしょうが、深蒸し用の急須も問題あり。皆さん、急須のお掃除はどうされていますか？

私のマイブーム、急須掃除をご紹介します。基本として毎日使った後、水道水の水圧で注ぎ口や茶漉し網も洗いますが、できれば週1回、ブラシでお掃除します。100円ショップに良いものがあります。写真のミニミニブラシは、水筒のストローなどと洗うものですが、使い方は先端を小窓写真のように亀の子たわし状に折り曲げます。これをお湯または水を入れた急須の注ぎ

口から差し込み、茶漉し網を傷めないよう注意しながら磨いていきます。内側の茶漉し網や急須の蓋を置く棚の裏側は、歯ブラシでゴシゴシ洗います。茶漉し網を外せばもっと楽なのでしようが、外すの大変ですし、出来ないものもありますよね。それから月に1、2回は、食器用漂白剤で急須をつけ置き洗い。臭いが残りますので、30分程度の急須にティースプーン二杯程度、よく水洗いして、最後にお湯を通しておくこと、これお勧めです。



会員短信

出掛けませんか支部企画に！

市来真

毎年、年に二、三回手揉みの釜炒り茶を作る機会を持つようになっています。何故？茶樹を育て、自ら作ってみて、渋が、旨か、淹れ方まずいと感じながら、茶に関わってらっしゃる方達の大変さ、楽しさ、喜びを少しでも理解したいからです。そして、永年専門の部分茶作り、健康を育む飲料、ヒトとの交流潤滑の役目等々を推進されている方々と触れ合う喜びを、県支部で体感できる喜びは何にも代えがたい。参集される皆さんのお持ちになっている事ってすごいと思う。

もったいない、皆さん活用せねば。幸いにも、熊本は釜炒り茶という全国に誇れる担い手が沢山いらつしやる。若者が多いのも心強い。文章で書いても実感出来ないですよ。知りたいという半歩の気持ちが出てると、前が楽しく開ける気がしています。私はこんな気持ちで参画させてもらっている一人です。

今日まで継続できているのも先達者たちが努力されてきた結果だと思えます。共々活かし合いながら、生かし合う事が「生活茶」として、足元に根付くのだと思っています。これがお茶を知

つてもらおう窓口になることを信じて張り切っていきたいと思います。自分が楽しくないと、相手も楽しくないと思うので、どうぞ楽しんでみながら参画してみませんか。楽しいよ……。茶のよさ(香り、渋味、旨味)を実感できる自分がありがとうと言いたいです。皆さんは如何ですか？

〔編集部より〕この原稿は、神奈川県立こども医療センターの原稿用紙で戴きました。一

先日のごとく

寺本浩明

先日のごとくです。仕事で出入りしてくれているA君、彼は首都圏出身で某有名私大卒、うちに来るようになって一一年程になります。スーツのセンスも良くいかにも今時の若者です。私はお茶関係以外の来客の際は、なるだけその方の前でお茶を淹れるようにしているのですが、その日は食い入るように私の所作を見ています。どうしたの？と

たずねると、今年はお茶に凝ってみようと思うという答え。更に聞くとA家には両親も含めお茶を淹れて飲む、という文化がなかったといえます。ここに来るようになってお茶のおいしさに気づき、急須という道具を使いどうやって淹れるのかはじめてしっかりと見て、なぜこんな

淹れ方をするのだろーと思っただけです。

彼の両親はおそらく五十年代でしょう。私は彼との会話で日本茶の現在の位置というものを改めて現実としてつきつけられました。しかし、彼は私の淹れたお茶により、すぐお茶に興味を持ち食いついてきてくれました。これもまた現実です。

彼にとつてはお茶の味、香りの良さはもとより、おそらくそれを淹れるということに知的欲求を感じ、ファッション感覚でそれを身につけたいのだと思います。私はそれもあたりだと思えます。逆にそういうアプローチの仕方のほうが、若い世代には受け入れやすいのではないかとすら感じます。その日は嬉しかったので、急須・茶さじ等一式進呈してしまいました。

次回の短信は、高山征治さんと澤田清さんの予定です。

《編集後記》 今年第1号の茶話です。でも原稿提出一番乗りの市来さんから戴いたのは、昨年末でした。スローライフの精神続けましよう。

「カテキンズ」、これからの活躍も楽しみ。「煎茶番茶」も持ちどうし。これ、脅迫？ 急須掃除は面白い！ やるとホントに赤い茶渋がどんだん出てきます。すごい満足感を感じたりして。なんかトイレの後……スイマセン、お茶を濁した？

ティーツム

キレイなトイレに、なぜ「ハエ」？

「男性の便器の前に立つと、便器に虫がいる」こんな話聞いた事ありますか？ 掃除してないのではなく、中部国際空港のトイレにもいます。発祥はイタリアですが、公衆便所の立小便用便器の汚れ対策だとか。ひどい汚れを何とかしようと、オシッコのかかる便器の下側にハエのシールを貼ってみたところ、汚れにくくなったとか。「気になってソコに集中するからかも……」という説も。この効果のせいか、綺麗なトイレに居るようです。でも、日本の虫はハエではなく、てんとう虫